

商品名 マーカイン注脊麻用0.5%高比重 医薬品基本情報

| | | | |
|------|---------------|------|-----------------|
| 薬効 | 1214 キシリジン系製剤 | 一般名 | ブピバカイン塩酸塩水和物注射液 |
| 英名 | Marcain | 剤型 | 注射液 |
| 薬価 | 319.00 | 規格 | 0.5% 4mL 1管 |
| メーカー | サンドファーマ | 毒劇区分 | (劇) |

マーカイン注脊麻用0.5%高比重の効能・効果

腰椎麻酔、脊椎麻酔

マーカイン注脊麻用0.5%高比重の使用制限等

- ショック状態、大量出血、注射部位又はその周辺に炎症、敗血症、類薬で過敏症の既往歴、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、髄膜炎、中枢神経系疾患、灰白脊髄炎、脊髄ろう、脊椎に結核、脊椎炎、脊椎に転移性腫瘍、脊椎に活動性疾患
記載場所 使用上の注意
注意レベル 禁止
- 外傷性脊柱変形、脊柱管狭窄
記載場所 使用上の注意
注意レベル 原則禁止
- 手術終了後、呼吸器疾患、肥満、全身状態不良、腹部腫瘍、血液凝固障害、抗凝血薬投与中、重篤な高血圧症、心血管系に著しい障害、心弁膜症、脊柱に著明な変形、心刺激伝導障害、多発性硬化症、運動麻痺、神経学的疾患、神経筋疾患、重篤な腎機能障害、重篤な肝機能障害
記載場所 使用上の注意
注意レベル 注意

マーカイン注脊麻用0.5%高比重の副作用等

- ショック、過度の血圧低下、徐脈、呼吸抑制、心停止、アナフィラキシーショック、振戦、痙攣、中毒症状、一過性異常感覚、持続的異常感覚、疼痛、知覚障害、筋脱力、運動障害、膀胱直腸障害、神経学的疾患
記載場所 重大な副作用
頻度 頻度不明
- 血圧低下、徐脈
記載場所 その他の副作用
- ショック、中毒、嘔吐、過敏症、発疹、そう痒、くも膜炎
記載場所 その他の副作用
頻度 頻度不明
- 洞性不整脈、嘔気、下肢しびれ感、動脈血酸素飽和度低下、呼吸困難
記載場所 その他の副作用
頻度 5%未満

5. 過度の血圧低下、徐脈、呼吸抑制、心停止

記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

6. 過度の血圧低下、化膿性髄膜炎症状、敗血症性髄膜炎、ショック、中毒症状、血圧低下、徐脈、知覚異常、膀胱直腸障害、麻痺、脊髄神経障害、脊椎麻酔後頭痛、一過性外転神経麻痺、血腫、脊髄障害、脊髄損傷、神経根損傷、中枢神経系症状、心血管系症状、人工蘇生術困難、死亡、不安、興奮、多弁、口周囲知覚麻痺、舌のしびれ、ふらつき、聴覚過敏、耳鳴、視覚障害、振戦、意識消失、全身痙攣、低酸素血症、高炭酸ガス血症、呼吸停止、心筋収縮力低下、心拍出量低下、刺激伝導系抑制、心室性頻脈、心室細動、心室性不整脈、循環虚脱、心停止、痙攣

記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

マーカイン注脊麻用0.5%高比重の相互作用

1. 薬剤名等：抗凝血薬投与中

発現事象 血腫、脊髄障害

理由・原因 出血しやすい

投与条件 -

指示 注意

2. 薬剤名等：アミド型局所麻酔剤

発現事象 中毒症状が相加的に起こる

理由・原因 他の局所麻酔剤との併用で中毒症状が相加的に起こる

投与条件 -

指示 注意

3. 薬剤名等：クラス3抗不整脈剤

発現事象 心機能抑制作用が増強

理由・原因 作用が増強

投与条件 -

指示 注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『DIR』